



ブックガイド 2024年 夏号

相生市立図書館
☎0791-23-5151

文学賞の受賞作や映像化情報、相生市立図書館人気の本ランキングなど、本の情報満載の「ブックガイド」をお届けします！読書の参考にご活用ください。



決定！第171回芥川賞・直木賞

7月17日に行われた選考会にて受賞作が決定しました！



芥川賞 『サンショウウオの四十九日』

朝比奈 秋／著 新潮社



【内容】私のすぐ隣にいる、もう一人のわたし。気鋭の作家が、医師としての経験と驚異の想像力で、二人で一つの身体を生きる姉妹の人生と命の普遍を描く。

【受賞者略歴】京都府生まれ。医師。「塩の道」で林芙美子文学賞、「植物少女」で三島由紀夫賞、「あなたの燃える左手で」で泉鏡花文学賞と野間文芸新人賞を受賞。



芥川賞 『バリ山行』 松永 K 三蔵／著 講談社

【内容】会社での付き合いを避けてきた主人公は、同僚に誘われ六甲山登山に参加したことをきっかけに会社の登山部で活動をするように。職場で変人扱いされている同僚が、あえてルートから外れる危険な「バリ山行」をしていることを知り…。

【受賞者略歴】1980年生まれ。関西学院大学卒。兵庫県西宮市在住、日々六甲山麓を歩く。2021年「カメオ」で第64回群像新人文学賞優秀作を受賞。

芥川賞その他の候補作品

『転の声』尾崎 世界観／著 文藝春秋

『海岸通り』坂崎 かおる著 文藝春秋

『いなくなることにならないで』向坂 くじら著 河出書房新社



直木賞 『ツミデミック』

一穂 ミチ／著 光文社 F-1

【内容】大学を中退し、夜の街で客引きのバイトをしている優斗。ある日、中学時代に死んだはずの同級生の名を名乗る女が現れ…。「違う羽の鳥」「憐光」など、全6編を収録。鮮烈なる“犯罪”小説集。

【受賞者略歴】「スモールワールズ」で吉川英治文学新人賞を受賞。ほかの著書に「雪よ林檎の香のごとく」「イエスカノーか半分か」など。

直木賞その他の候補作品

『地雷グリコ』青崎 有吾／著 KADOKAWA F-7

『令和元年の人生ゲーム』麻布競馬場著 文藝春秋

『われは熊楠』岩井 圭也／著 文藝春秋 F-1

『あいにくあんたのためじゃない』柚木 麻子／著 新潮社 F-1



こんな本もあります！～芥川賞作家・候補者作家編～

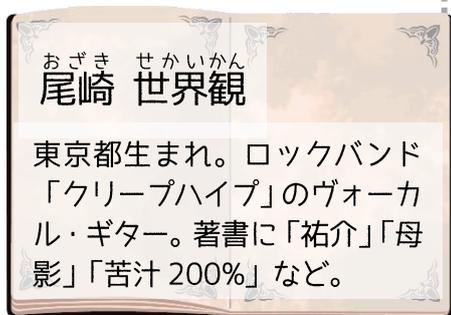


『植物少女』朝比奈 秋／著 朝日新聞出版 F-7

【内容】植物状態になった母とその娘。成長するにつれ、母の存在も大きく変化し…。「生きるとは何か」を問う、現役の医師だからこそ描けた真摯な母娘の物語。

『あなたの燃える左手で』朝比奈 秋／著 河出書房新社 F-7

【内容】ハンガリーの病院で手の移植手術を受けたアサト。だが麻酔から醒めると、繋がっていたのは見知らぬ白人の手。アサトは他人の手を受け入れられず…。身体を、国を奪われる意味を問う傑作中篇。



『犬も食わない』尾崎 世界観／著 千早 茜／著 新潮社 F

【内容】どんなに一緒にいても、こんなにも分かり合えないのはなぜだろう。「だめな男」と「めんどくさい女」。同棲中の恋人同士の本音を、男女それぞれの視点で描く、共作恋愛小説。

『母影』尾崎 世界観／著 新潮社 F-0

【内容】小学校でも友だちをつくれず、居場所のない少女は、母親の勤めるマッサージ店の片隅で息を潜めている。お客さんを直しているお母さんは日に日に苦しそうになっていく…。

『緊急事態下の物語』尾崎 世界観／著 金原 ひとみ／著

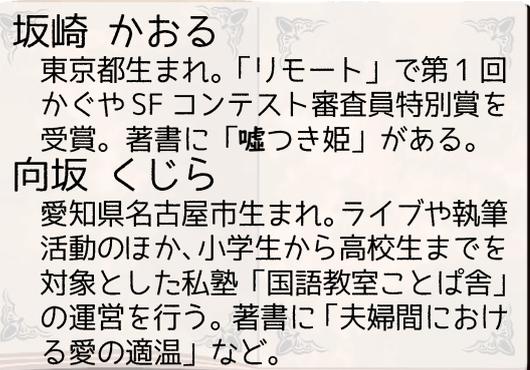
真藤 順文／著ほか 河出書房新社 F

【内容】濃厚接触、反ユートピア、ライブカメラ…。コロナ禍を生きる人々へ贈る、もうひとつのパンデミック。金原ひとみ「腹を空かせた勇者ども」、尾崎世界観「ただしみ」など全5編を収録する。

『私小説』金原 ひとみ／編著 尾崎 世界観／著 西 加奈子／著ほか

河出書房新社 F

【内容】作家は真実のことばで嘘をつく。尾崎世界観、西加奈子、島田雅彦、金原ひとみなど、現実の私をめぐる真実の言葉を紡ぐ第一線の表現者たちによる、むき出しの物語。



坂崎 かおる

東京都生まれ。「リモート」で第1回かぐやSFコンテスト審査員特別賞を受賞。著書に「嘘つき姫」がある。

向坂 くじら

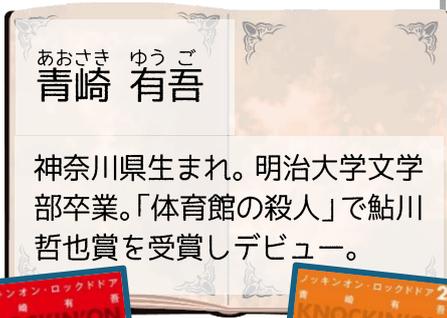
愛知県名古屋市生まれ。ライブや執筆活動のほか、小学生から高校生までを対象とした私塾「国語教室ことば舎」の運営を行う。著書に「夫婦間における愛の適温」など。

『幻想と怪奇ショートショート・カーニヴァル』

『幻想と怪奇』編集室／編 新紀元社 F

『休むヒント。』 群像編集部／編 講談社 914

こんな本もあります！～直木賞作家・候補者作家編～



あおさき ゆうご
青崎 有吾

神奈川県生まれ。明治大学文学部卒業。「体育館の殺人」で鮎川哲也賞を受賞しデビュー。



『早朝始発の殺風景』 青崎 有吾／著 集英社 F-7 (YA)

【内容】始発の電車で、放課後のファミレスで、観覧車のゴンドラの中で。不器用な高校生たちの関係が、小さな謎と会話を通じて、少しずつ変わってゆき…。短編5編を収録。

『ノックンオン・ロックドドア』(1・2) 青崎 有吾／著

徳間書店 F-7 (YA)

『超短編!大どんでん返し』 小学館文庫編集部／編

青崎 有吾／ほか著 小学館 F (YA)

『ミステリーツアー』 青崎 有吾／著 阿津川 辰海／著

伊吹 亜門／著ほか 講談社 902



いちほ みち
一穂 ミチ

『きょうの日はさようなら』 一穂 ミチ／著 集英社 文庫 F-1

『スモールワールズ』 一穂 ミチ／著 講談社 F-1

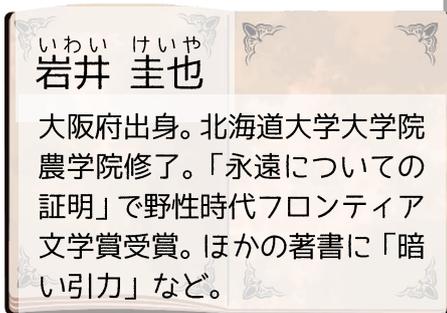
【内容】夫婦円満を装う主婦と、家庭に恵まれない少年。初孫の誕生に喜ぶ祖母と娘家族。向き合うことができなかった父と子…。誰かの悲しみに寄り添いながら、愛おしい喜怒哀楽を描く連作集。

『パラソルでパラシュート』 一穂 ミチ／著 講談社 F-1

『砂嵐に星屑』 一穂 ミチ／著 幻冬舎 F-1

『光のところにいてね』 一穂 ミチ／著 文藝春秋 F-1

『うたかたモザイク』 一穂 ミチ／著 講談社 F-1



いわい けいや
岩井 圭也

大阪府出身。北海道大学大学院農学院修了。「永遠についての証明」で野性時代フロンティア文学賞受賞。ほかの著書に「暗い引力」など。

『永遠についての証明』 岩井 圭也／著 KADOKAWA F-1

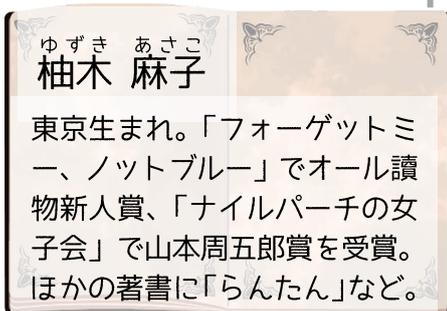
【内容】天才といわれた数学家・瞭司の遺した研究ノート。そこには未解決問題「コラッツ予想」の証明が書き込まれていた。贖罪の気持ちを抱える瞭司の親友・熊沢は、ノートに挑むことで再び瞭司と向き合うことを決意するが…。

『完全なる白銀』 岩井 圭也／著 小学館 F-1

『楽園の犬』 岩井 圭也／著 角川春樹事務所 F-1

『暗い引力』 岩井 圭也／著 光文社 F-1

『科捜研の砦』 岩井 圭也／著 KADOKAWA F-1



ゆずき あさこ
柚木 麻子

東京生まれ。「フォーゲットミー、ノットブルー」でオール讀物新人賞、「ナイルパーチの女子会」で山本周五郎賞を受賞。ほかの著書に「らんたん」など。

『BUTTER』 柚木 麻子／著 新潮社 F-1

【内容】結婚詐欺の末、男性3人を殺害したとされる容疑者・梶井真奈子。30代の女性記者・里佳は梶井への取材を重ねるうち、欲望と快楽に忠実な彼女の言動に翻弄されるようになっていく…。

『終点のあの子』 柚木 麻子／著 文藝春秋 F-1

『あまからカルテット』 柚木 麻子／著 文藝春秋 F-1

『ランチのアッコちゃん』 柚木 麻子／著 双葉社 F-1

『私にふさわしいホテル』 柚木 麻子／著 新潮社 F-1

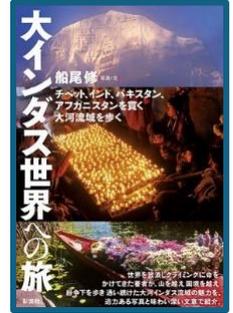


🌟その他の受賞作情報🌟

🌟第13回 梅棹忠夫・山と探険文学賞

『大インダス世界への旅』 船尾 修/写真 文 彩流社 292.5

【内容】ラダック、ザンスカール、カシミール、カラコルムなど、源流から河口までの大自然と民俗・文化を探訪。山を越え国境を越え、紛争下を歩き、通い続けた大河インダス流域の魅力を、迫力ある写真と味わい深い文章で紹介する。



🌟第43回 新田次郎賞

『ドードー鳥と孤独鳥』 川端 裕人/著 国書刊行会 F-カ

【内容】科学記者のタマキと、ゲノム研究者のケイナ。絶滅動物を偏愛するふたりが20年ぶりに再会した。ケイナに触発されたタマキは、江戸時代に日本に来た「ドードー鳥」の謎と行方を追う旅へ出て…。



🌟第55回 講談社絵本賞

『クリスマスマーケット』 降矢 なな/文 絵 福音館書店 P-7

【内容】12月、街のクリスマスマーケットのツリーの下に子犬が捨てられていた。子犬はクロと名づけられ、マーケットでみんなの人気者に。ある日、なーちゃんがぬいぐるみの犬スノウを連れてやってくる、クロはスノウが気になり…。



🌟第71回 産経児童出版文化賞

🌟JR賞『じゅげむの夏』 最上 一平/作 マメイケダ/絵

佼成出版社 91-㊦

【内容】4年生の夏休みにやりたいことを宣言した、筋ジストロフィーの親友、かっちゃん。その願いを叶えてあげたくて、ぼくらは綿密に計画を練ったのだけれど…。いのちを謳歌する少年たちの姿をみずみずしく描く。



🌟タイハイ賞『宿場町の一曰』 いわた 慎二郎/作 絵

講談社 P-1

【内容】バスも電車もない江戸時代。人びとはどんなふうの旅をしていたのでしょうか。もちものは？ 宿代はいくら？ お殿さまの旅は？ 旅人たちが泊まる宿場町の一曰の様子を描きます。

🏆 その他の受賞作情報 2 🏆

🏆 第 71 回 産経児童出版文化賞

🏆 産経新聞社賞『ゆうやけにとけていく』

ザ キャビンカンパニー／作 小学館 P-ザ

【内容】ジャングルジムで遊ぶ男の子、悔しくて石を蹴る女の子、買い物帰りの親子…。それぞれのいろいろな感情を、夕焼けがやさしく包み込む。ページをめくる度に少しずつ沈んでいく太陽が印象的な、ノスタルジックな雰囲気のある絵本。

🏆 翻訳作品賞『図書館がくれた宝物』 ケイト アルバス／作

櫛田 理絵／訳 徳間書店 93-7

【内容】親代わりになってくれる人を探すために疎開した両親のいないきょうだい。疎開先の厳しい日々、3人にとって、村の図書館だけが救いだった。第二次大戦下、ロンドンから疎開したきょうだいの心あたたまる物語。



🏆 翻訳作品賞『わたしは地下鉄です』 キム ヒョウン／文 絵

万木森 玲／訳 岩崎書店 P-キ

【内容】わたしはきょうも走ります。どこかから来て、どこかへ行く人たちをのせて。きょうもおなじみの顔が乗ってきます…。ソウルの地下鉄が乗せる、名もなき人のかけがえのない日常を、「地下鉄」の目線から語る絵本。



🏆 第 11 回 高校生直木賞

『ラウリ・クースクを探して』 宮内 悠介／著

朝日新聞出版 F-ミ

【内容】ソ連時代のエストニアに生まれたラウリは、黎明期のコンピュータ・プログラミングで稀有な才能をみせ、魂の親友と呼べるロシア人のイヴァンと出会う。だが二人は時代の波に翻弄され…。

🏆 第 12 回 河合隼雄物語賞

『休館日の彼女たち』 八木 詠美／著 筑摩書房 F-ヤ

【内容】ホラウチリカが大学の恩師から紹介された仕事は、古代ローマの女神像のおしゃべり相手だった。有機物と無機物の境界すら越えて、ホラウチリカとヴィーナスは手に手を取り合い駆け出していく…。



新聞の書評で紹介された本2

書名	著者名	出版社	請求記号	掲載紙
ようこそ、ヒュナム洞書店へ	ファン ボルム／著	集英社	929	6/8 朝日
ハルビン	キム フン／著	新潮社	929-キ	6/8 毎日
いろいろな幽霊	ケヴィン ブロックマイヤー／著	東京創元社	933-ブ	6/9 産経
関心領域	マーティン エイミス／著	早川書房	933-I	6/9 産経
ティラノサウルスを発見した男 バーナム・ブラウン	ローウェル ディングス／著	国書刊行会	289-ブ	6/15 日経
深海世界	スーザン ケイシー／著	亜紀書房	452	6/15 朝日
神秘なるオクトパスの世界	サイ モンゴメリー／著	日経ナショナル ジオグラフィック	484	6/16 読売
わたしの eyePhone	三宮 麻由子／著	早川書房	914-サ	6/15 朝日
花と夢	ツェリン ヤンキー／著	春秋社	929-ツ	6/15 日経
鳥が人類を変えた	スティーヴン モス／著	河出書房新社	488	6/23 読売
ケアする声のメディア	小川 明子／著	青弓社	699	6/22 朝日
脱出	阿津川 辰海／ほか著	中央公論新社	F	6/23 産経
金利 「時間の価格」の物語	エドワード チャンセラー／著	日経 BP 日本経済 新聞出版	338	6/29 日経
不思議の虫ナナフシ	伊地知 英信／文	草思社	486	6/30 読売
山の上の家事学校	近藤 史恵／著	中央公論新社	F-J	6/30 読売
黙って喋って	ヒコロヒー／著	朝日新聞出版	F-ヒ	6/29 朝日
蠟燭は燃えているか	桃野 雑派／著	講談社	F-ト	6/30 産経
サロメの断頭台	夕木 春央／著	講談社	F-I	6/30 読売
川が流れるように	シェリー リード／著	早川書房	933-リ	6/28 朝日



映像化作品情報



『碁盤斬り 柳田格之進異聞』

加藤 正人／著 文藝春秋 文庫 F-カ

「碁盤斬り」出演：草薙剛/清原果耶ほか
2024年5月17日公開

【内容】身に覚えのない罪をさせられた上に妻も喪い、故郷の彦根藩を追われた柳田格之進は、江戸の貧乏長屋で娘の絹と暮らしていた。ある日、旧知の藩士から、彦根藩での悲劇の真相を知らされ…。

『湖の女たち』

吉田 修一／著 新潮社 F-3

「湖の女たち」出演：福士蒼汰/松本まりかほか
2024年5月17日公開

【内容】琵琶湖近くの介護療養施設で、100歳の男が殺された。刑事と容疑者、出会うはずのない男女の人生が交差する。一方、事件取材する記者は、死亡した男の過去に興味を抱き旧満州を訪ね…。



『関心領域』 マーティン エイミス／著

北田 絵里子／訳 早川書房 933-I

「関心領域」出演：クリスティアン・フリーデルほか
2024年5月24日公開

【内容】おのれを「正常」だと信じ続けるナチ司令官、司令官の妻との不倫をもくろむ将校、死体処理の仕事しながら生き延びるユダヤ人…。ホロコーストという「鏡」に映し出された人間の本质を描く。

『朽ちないサクラ』

柚月 裕子／著 徳間書店 文庫 F-1

「朽ちないサクラ」出演：杉咲花/萩原利久ほか
2024年6月21日公開

【内容】所轄署が被害届の受理を延ばし、慰安旅行に出かけた末にストーカー殺人を防げなかったと新聞にスクープされる。県警広報事務の森口泉は、親友の新聞記者が記事にしたと疑うが、その彼女が殺され…。

『アトム的心脏』 清武 英利／著

文藝春秋 916-キ

「ディア・ファミリー」出演：大泉洋/菅野美穂ほか
2024年6月14日公開

【内容】心臓疾患を抱えた娘は、余命10年を宣告される。町工場を営む筒井夫婦は、人工心臓を作るしかないと決意し…。諦めなかった家族が紡いだ奇跡を描いたノンフィクション。

『もしも徳川家康が総理大臣になったら』

眞邊 明人／著 サンマーク出版 F-7

「もしも徳川家康が総理大臣になったら」
出演：浜辺美波/赤楚衛二ほか
2024年7月26日公開

【内容】2020年、AIとホログラム技術で復活した偉人たちで構成された徳川内閣に課せられたミッション。果たして最強内閣は、日本を救えるのか？ 教養溢れる新感覚エンターテインメント。

『ハピネス』 嶽本 野ばら／著 小学館 F-9

「ハピネス」出演：窪塚愛流/蒔田彩珠ほか 2024年5月17日公開

『嘘』 北國 浩二／著 PHP 研究所 文庫 F-キ

「かくしごと」出演：杏/中須翔真ほか 2024年6月7日公開

『九十歳。何がめでたい』『九十八歳。戦いやまず日は暮れず』 佐藤 愛子／著 小学館 914-サ

「九十歳。何がめでたい」出演：草笛光子/唐沢寿明ほか 2024年6月21日

『ある一生』 ローベルト ゼーターラー／著 新潮社 943-ゼ

「ある一生」出演：シュテファン・ゴルスキーほか 2024年7月12日公開